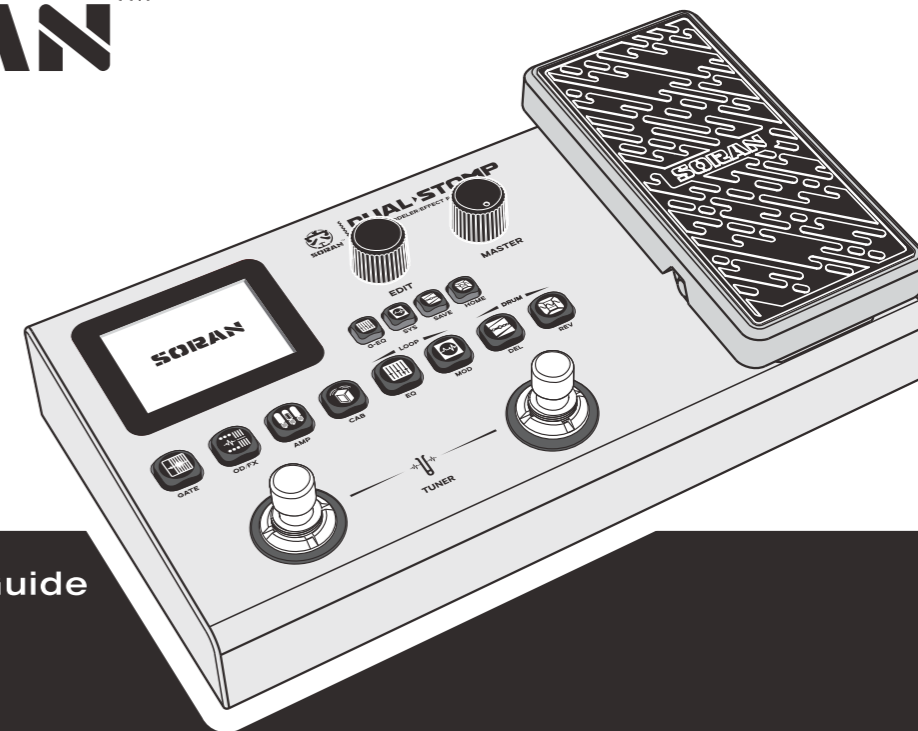


www.soranaudio.com

Ji You Technology Co.,Ltd

DUAL STOMP

SORAN™



Quick Start Guide

Soran Dual Stomp
Amp Modeler/Effect Processor



重要な安全上の注意事項

接続する前に、以下の注意事項をお読みください。将来参照できるよう、本取扱説明書を保管してください。

警告

火災または感電の恐れがありますので、本機を雨や湿気にさらさないでください。

注意

ネジやカバーを取り外さないでください。修理や点検は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

安全上の注意事項

・設置場所／熱源：

ラジエーターや暖房器具など、熱を発生する他の機器、熱源の近くに本機を置かないでください。

・異物／液体の侵入

損傷や感電を避けるため、異物や液体が筐体内に入らないようにしてください。

・修理

本製品を自分で修理または改造しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、感電する恐れがあります。修理や点検は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

次の場合は修理が必要です：

- ・電源コードまたはプラグが損傷している。
- ・液体や異物が本機の中に侵入した。
- ・本機が雨や湿気にさらされた。
- ・本機が正常に動作しない。
- ・本機を落とした、または何らかの損傷がある。

・電源プラグを抜く

長期間使用しない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

・電源コードの保護

電源コードを踏みつけたり、挟み込んだり、無理に引っ張ったりしないでください。

特に、プラグ部、コンセント（差し込み口）、および本体との接続部分にはご注意ください。

・聴覚の保護

適切な音量でご使用ください。大音量や長時間の連続使用は、聴覚障害の原因となる場合があります。耳鳴りや違和感を生じた場合は、ただちに使用を中止してください。

注意

本取扱説明書に記載されている注意事項および警告をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本取扱説明書は、いつでも参照できるよう大切に保管してください。

概要

Soran Dual Stompは、ギタリストやベーシストのために開発された小型マルチエフェクターです。日々の練習やバンドリハーサルから小規模なライブまで、あらゆるシーンに対応します。持ち運びやすさ、拡張性、そしてプロ仕様のサウンドを兼ね備えます。

その核心には、高度なDSM(Dynamic Spectrum Modeling)アンプ・シミュレーションが搭載され、真空管アンプ特有のダイナミクス、周波数応答、そしてピッキングのタッチ感度を本物さながらに再現しました。30種類の内蔵アンプモデル(ギター用25種、ベース用5種)に加え、NFILE(NAM)への対応、さらにサードパーティ製IRの読み込みにも対応しており、音作りの可能性を大きく広げます。

本機には126種類のエフェクトタイプが凝縮されており、WAH/VOL(ワウ/ボリューム)、GATE(ノイズゲート)、OD/FX(オーバードライブ/エフェクト)、AMP(アンプ・シミュレーター)、CAB(キャビネット・シミュレーター)、EQ(イコライザー)、MOD(モジュレーション)、DELAY(ディレイ)、REVERB(リバーブ)、LOOPER(ルーパー)、DRUM(ドラムマシン)の最大11モジュールを同時に使用できます。専用のWAH/VOLコントロールと内蔵のエクスペッション・ペダルにより、ワウやボリュームの操作をハンズフリーで行えるため、練習、レコーディング、ライブパフォーマンスのすべてに最適です。

優れた接続性も魅力です。音楽再生やアプリでのエディットが可能なデュアルモードBT、パラメータ調整やファームウェア更新が行えるPC用

ソフトウェアを完備しています。さらに、ASIOドライバ対応の48kHz/24bit USBオーディオインターフェース機能によりスタジオクオリティの録音ができるほか、TRRS AUX入出力端子を使ってスマートフォンと接続し、ライブ配信を行うことも可能です。ステレオ出力端子と専用ヘッドホンジャックを備えているため、自宅のデスクでも、リハーサルスタジオでも、あるいはステージ上でも場所を選ばず活躍します。

その他の機能として、40秒のステレオルーパー、100種類のドラムパターン、99種類のユーザープリセットを搭載しています。さらに、充電式リチウムバッテリーと視認性に優れた2インチTFTカラーディスプレイも搭載されています。ルーパーを使えばリフを重ねてその場で即座にアレンジを組み立てることができ、ドラムマシンはセッションに最適な幅広いリズムを提供します。お気に入りのトーンは99個のプリセット枠に保存して瞬時に呼び出すことが可能です。内蔵バッテリーにより数時間の連続演奏ができるほか、高輝度なディスプレイにより、暗いステージ上でも設定をはっきりと確認できます。

これらの機能を統合したDual Stompは、単なるエフェクターの枠を超え、練習、作曲、そしてライブパフォーマンスにおける強力なパートナーとなります。

特長

- DSM(Dynamic Spectrum Modeling): 真空管アンプのダイナミクス、音色、およびタッチ感度を忠実に再現するアンプ・モデリング・テクノロジーを搭載。
- ギターとベースの両方に対応: 25種類のギターアンプと5種類のベースアンプ、さらに25種類のギターキャビネットと5種類のベースキャビネットを内蔵。
- 126種類のエフェクトを内蔵: 126種類のエフェクトタイプを搭載。これには40種類のアンプモデル(10個のNAMインポートスロット含む)と、40種類のキャビネットモデル(10個のサードパーティ製IRインポートスロット含む)が含まれます。
- コンパクト設計かつパワフル: 合計11個のエフェクトモジュールを同時に使用可能。
- 2インチTFTカラーディスプレイ: クリアで直感的な操作が可能なインターフェース。
- 最大99のユーザープリセット: お気に入りの音色を瞬時に呼び出し可能(01-80はギター用、81-99はベース用)。
- TRRS AUX IN/OUT: スマートフォンとの接続に対応し、ライブストリーミングのシミュレーションが可能。

- 40秒ステレオルーパー: 練習やレイヤリングに最適で、自動録音(Auto Rec)モードを搭載。LOOP SYNCによりドラムマシンとの同期も可能。
- 100種類のドラムパターン: リズムトレーニングや創作のインスピレーションを提供。
- 高品質オーディオコンバージョン: 専用のADCおよびDACによる24ビット/48kHzの高音質。先進的なアルゴリズムにより、クリアで正確なサウンドを再現。
- BT Wireless(BT): 専用のモバイルアプリやPCエディターと連携し、ワイヤレスでの音楽再生やパラメータ制御が可能。
- ステレオ出力およびOTG対応: 48kHz/24ビットUSBオーディオインターフェース機能により、モバイルデバイスでのストリーミングや録音に対応。
- 充電式リチウム電池内蔵: 最大6時間の連続使用が可能で、優れたポータビリティを実現。

コントロールパネル

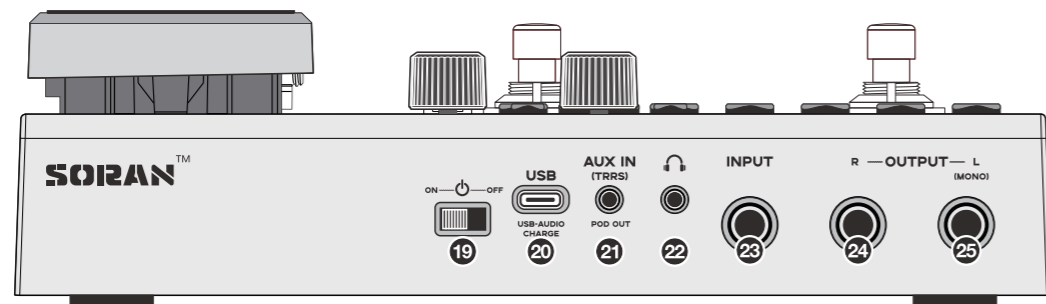


- ① **ディスプレイ:** クリアで直感的な操作を可能にする2インチTFTカラー画面です。
- ② **EDITノブ:** 回転および押し込み操作で、ディスプレイに表示されるパラメータを調整します。
- ③ **MASTERノブ:** 全体の出力音量を調整します。

- ④ **G-EQボタン:** グローバルEQページに入り、全体のEQ設定を調整します。
- ⑤ **SYSボタン:** システムページに入り、入力トリム、グローバルEQ、Bluetoothワイヤレスのオン/オフ、ループバックのオン/オフ、工場出荷時設定へのリセット、およびキャリブレーションを調整します。

- ⑥ **SAVEボタン:** 保存ページに入り、現在のプリセットを保存します。
- ⑦ **HOMEボタン:** ホームページ1に戻ります。もう一度押しとホームページ2に切り替わり、現在のプリセットのシグナルチェーンを調整・確認できます。
- ⑧ **GATEボタン:** ノイズゲート・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑨ **OD/FXボタン:** ドライブ&エフェクト・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑩ **AMPボタン:** アンプ・シミュレーション・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑪ **CABボタン:** キャビネット・シミュレーション・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑫ **EQボタン:** EQモジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑬ **MODボタン:** モジュレーション・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
※注: EQとMODを同時に押しとルーパー (Looper) ページに入ります。

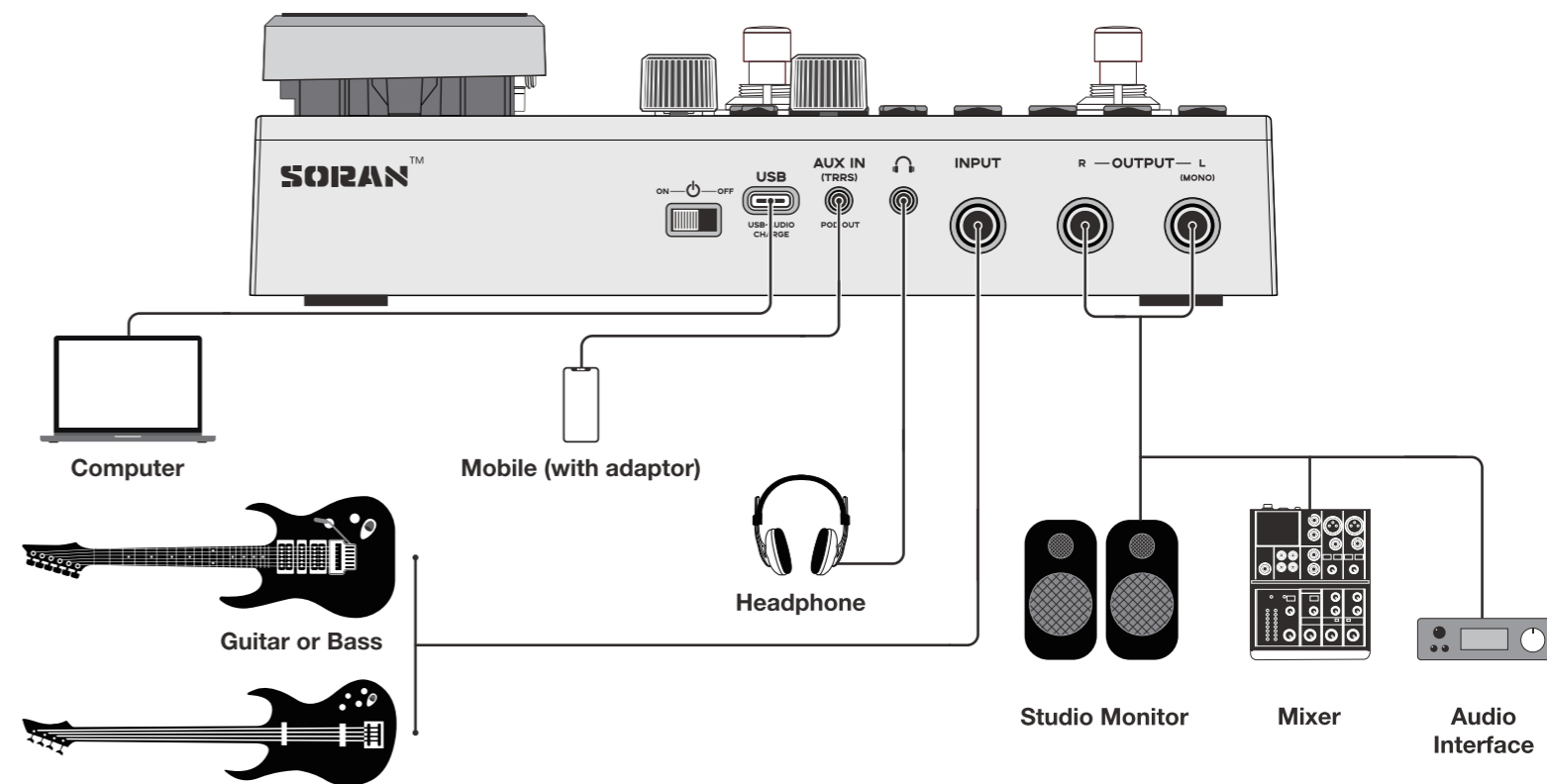
- ⑭ **DELボタン:** デレイ・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
- ⑮ **REVボタン:** リバース・モジュールページに入り、パラメータを調整します。再度押しとエフェクトのオン/オフが切り替わり、オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。
※注: DELとREVを同時に押しとドラム (Drum) ページに入ります。
- ⑯ **左フットスイッチ (Footswitch Left):** 前のプリセットに切り替わります。ルーパーページでは録音/再生/ダビング (REC/PLAY/DUB) として機能します。ドラムページでは再生 (PLAY) として機能します。
- ⑰ **右フットスイッチ (Footswitch Right):** 次のプリセットに切り替わります。ルーパーページでは停止/消去 (STOP/CLEAR) として機能します。ドラムページでは停止 (STOP) として機能します。
※注: 左右のフットスイッチを同時に押しとチューナー (Tuner) ページに入ります。
- ⑱ **EXPペダル:** ワウまたはボリュームを制御するためのエクスプレッション・ペダルです。ペダルの上部にあるスイッチを強く踏み込んでワウ効果とボリューム効果を切り替えます。



- ⑱ **電源スイッチ (POWER):** デバイスのオン/オフを切り替えます。内蔵リチウムイオンバッテリーによって駆動します。
- ⑳ **USB-C:** オーディオの録音やストリーミング、および内蔵バッテリーの充電に使用するUSB Type-Cポートです。バッテリー残量はディスプレイに表示されます。
- ㉑ **AUX 入力 (TRRS):** ラインレベル信号入力用の1/8インチ(3.5mm) TRRS補助入力端子です。適切なスマートフォンアダプターを使用すると、モバイルポッドキャスト(ライブ配信)用の出力にも対応します。
- ㉒ **HEADPHONE OUT:** ヘッドホンを接続するための1/8インチ(3.5mm)ステレオ出力端子です。

- ㉓ **INPUT:** ギターやベースを接続するための1/4インチ(6.35mm) TSモノラル入力端子です。
- ㉔ **OUTPUT R:** アンプ、スタジオモニター、ミキサー、またはオーディオインターフェイスに接続するための1/4インチTSモノラル出力端子です。右チャンネルの信号を出力します。
- ㉕ **OUTPUT L:** アンプ、スタジオモニター、ミキサー、またはオーディオインターフェイスに接続するための1/4インチTSモノラル出力端子です。左チャンネルの信号を出力します。

接続



Dual Stompはリチウムバッテリーを内蔵しているため、充電がされていれば、電源を入れるだけでプレイ可能です。

AUX IN端子はTRRS接続を採用しています。1/8インチTRRSケーブルと適切なアダプターを使用し、スマートフォンに接続して録音やポッドキャスト制作を行いながら、スマートフォンからのバックトラックを再生できます。

USB-Cポートは48kHz/24-bitのUSBオーディオおよびOTG機能を提供し、コンピュータやモバイルデバイスのオーディオインターフェースとして使用できます。

注: USBオーディオまたはOTG機能を使用している間、USB-Cポートはバッテリーを充電しません。

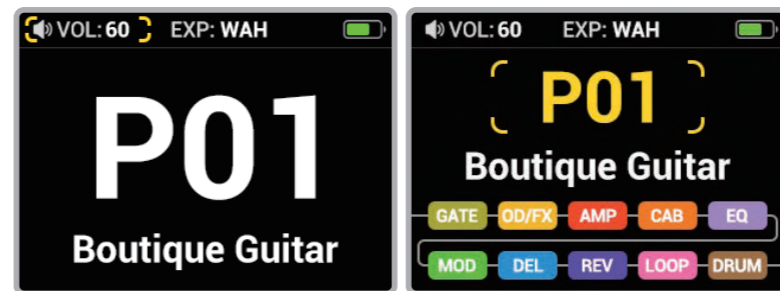
BTオーディオデバイスとペアリングして、音楽のストリーミング再生が可能です。検索時、デバイス名は「JME STOMPBOX」と表示されます。

注: 本機はアンプおよびキャビネット・シミュレーションを内蔵しているため、フルレンジスピーカーやPAシステムでの使用を推奨します。ギターアンプやベースアンプに接続する場合は、不要な音色変化を避けるためにアンプ(Amp)とキャビネット(Cab)をバイパス(オフ)に設定してください。

操作ガイド

クイックスタート (Quick Start)

接続が完了したら、ユニットの電源を入れます。MASTERノブを使用して、全体の出力音量を調節します。EDITノブを回すことでプリセットを切り替え、押すことでパラメータを調整できます。本体の下部にある各ボタンを使用して、異なるメニューへ素早くアクセスできます。プリセットの変更には、フットスイッチを使用します。エクスプレッション・ペダル(EXP)を使用して、出力音量をコントロールすることも可能です。デフォルトのホーム画面では、EDITノブを回すだけで素早くプリセットを切り替えられます。



(Home 1)

(Home 2)

メイン画面 (Main Screen)

Dual Stomp には2種類のホーム画面(メイン画面)があります。ホーム画面が表示されているときに HOME ボタンをもう一度押すと、もう一方のホーム画面に切り替えられます。

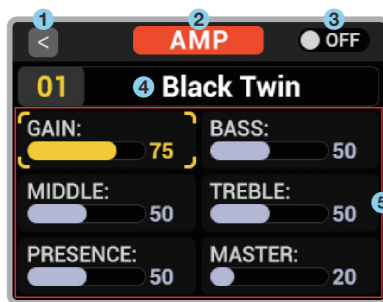
Home 1画面

EDITノブを回すと素早くプリセットを切り替えられます。EDITノブを押し込むと選択ボックスが表示され、「プリセット音量 (Preset Volume)」または「プリセットの切り替え (Preset switching)」の制御を選択できます。再度ノブを押して選択を確定させた後、回して数値を調整してください。さらにもう一度押すと、パラメータ選択モードに戻ります。

Home 2画面

EDITノブを押し込むことで、プリセット音量、プリセット、または10個のエフェクトモジュールの間で選択を行います。選択ボックスがエフェクトモジュール上にあるとき、EDITノブを押すとそのモジュールのサブメニューに入ります。あるいは、EDITノブを長押しするとボックスが緑色に変わり、ノブを回してそのモジュールのシグナルチェーン内での位置を変更できるようになります。再度EDITノブを押すと元の状態に戻ります。

TONE EDITING (音色の設定)



編集したいエフェクトモジュールのボタン (GATE, OD/FX, AMP, CAB, EQ, MOD, DEL, REV) を押すと、そのモジュールの編集ページに入ります。

モジュールページに入った後、対応するモジュールボタンを再度押すと、そのモジュールのオン/オフ (バイパス) を切り替えられます。オンのときはボタンのLEDが点灯し、オフのときは消灯します。

① Back

メイン画面 (ホーム画面) に戻ります。

② Module

この項目が選択されているとき、8つのモジュール (GATE, OD/FX, AMP, CAB, EQ, MOD, DEL, REV) を切り替えます。

③ ON/OFF

現在選択されているモジュールのオン、またはオフ (バイパス) を切り替えます。

④ Effect Type

この項目が選択されているとき、EDITノブを回して、そのモジュール内で使用したい特定のエフェクトモデルを選択します。(例: OD/FXモジュール内のオーバードライブやディストーション、MODモジュール内のコーラスやフランジャーなど)

⑤ Parameters

EDITノブを回して、調整したい特定のパラメータ (音量、ゲイン、ディレイタイムなど) を選択します。

ノブを押して選択を確定し、回して数値を調整した後、再度ノブを押すと前の操作インターフェースに戻ります。

EXP (エクスプレッションペダル)



本機は独自のペダル設計を採用しており、ペダルのつま先部分を強く踏み込むことで、ボリューム (VOL) モードとワウ (WAH) モードが切り替わります。

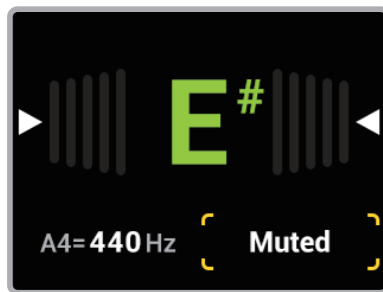
現在のモードはメイン画面の上部に表示されます。ペダルを長期間使用しなかった場合や動作が不安定な場合は、システムメニュー (SYS) 内の「Calibration」ページを開き、画面の指示に従ってペダルの再設定を行ってください。

SAVE (プリセットの保存)



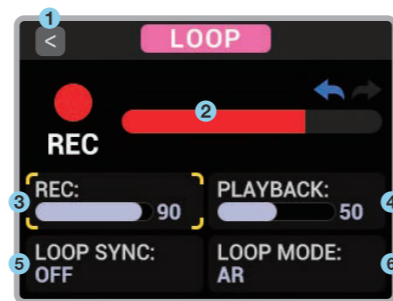
SAVE ボタンを押すと保存ページに入ります。EDITノブを回して、保存先のプリセット番号と名前の編集位置を選択します。ノブを押し込むと名前の編集モードに入り、回して文字を選択します。すべての編集が完了したら、再度SAVEボタンを押して保存を確定させます。

TUNER(チューナー)



左右両方のフットスイッチを同時に押すと、チューナーページに入ります。EDITノブを回すことで、基準ピッチ(A4周波数:435Hz~445Hz)の調整や、チューニング中の出力を「ミュート(Muted)」にするか「バイパス(Bypassed)」にするかの設定が可能です。左右どちらかのフットスイッチを押すと、チューナーを終了して前の画面に戻ります。

LOOP(ルーパー)



EQボタンとMODボタンを同時に押すと、ループ(Loop)ページに入ります。EDITノブの回転・押し込み操作により、ルーパーのパラメータやモードを調整できます。左フットスイッチは録音・再生・ダビング(Rec/Play/Dub)をコントロールし、長押しすると撤回・やり直し(Undo/Redo)が実行されます。右フットスイッチは停止をコントロールし、長押しで消去(Clear)が有効になります。

- 1 Back (戻る): メイン画面に戻ります。
- 2 Loop Status (ループ状態): 現在のルーパーの状態(録音/再生/ダビング/撤回/やり直し/停止/消去)を表示し、ループの長さや現在の録音/再生位置も示します。

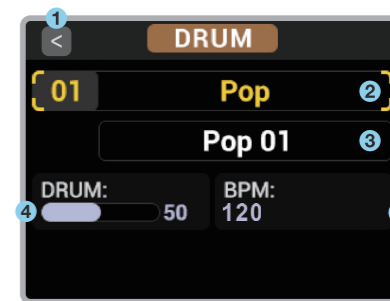
- 3 REC (録音音量): ルーパーの録音レベルを調整します。
- 4 PLAYBACK (再生音量): ルーパーの再生レベルを調整します。
- 5 LOOP SYNC (ループ同期): ONに設定すると、ルーパーがドラムマシンと同期します。録音内容がない状態でLOOP SYNCをONにして録音を開始すると、ドラムとルーパーが同時に起動します。OFFの場合は、録音を開始してもルーパーのみが起動します。
- 6 LOOP MODE (ループモード): NR(標準録音)とAR(自動録音)の2つのモードが選択可能です。

NRモード: 左フットスイッチで録音を制御する標準的な動作です。

ARモード: 入力信号を検出すると自動的に録音が始まるため、ハンズフリー録音が可能です。

補足事項: ルーパーに録音された内容がある場合、ドラムマシンは自動的にルーパーのテンポを検出して同期し、BPMをロックします。ドラムマシンのBPMを手動で調整したい場合は、まずルーパーの内容を消去する必要があります。

DRUM(リズムマシン)



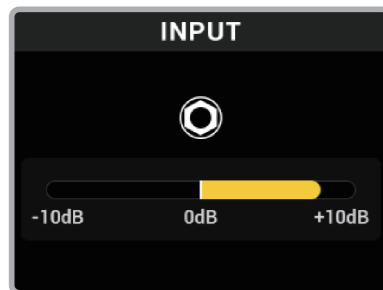
DELボタンとREVボタンを同時に押すと、ドラム(Drum)ページに入ります。EDITノブを回転・押し込み操作することで、ドラムのパラメータを調整できます。左フットスイッチは再生(Play)と停止(Stop)をコントロールし、右フットスイッチはタップテンポ(Tap Tempo)による速度設定をコントロールします。

- 1 Back: メイン画面に戻ります。
- 2 Genre: Pop, Rock, Metal, Disco, Funk, Blues, Hip Hop, Jazz, Latin, Metroの10種類のドラムスタイルから選択できます。
- 3 Pattern: 各ジャンルには、01-10の番号が振られた10種類のリズムパターンが搭載されています。
- 4 DRUM: ドラムマシンの出力音量を調整します。
- 5 BPM: ドラムマシンのテンポを調整します。

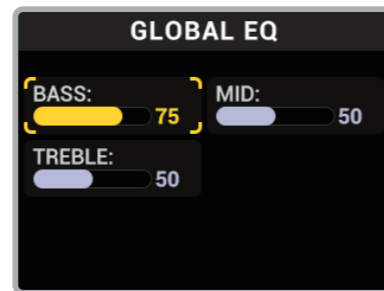
SYSTEM



SYSボタンを押すとシステムメニューに入ります。



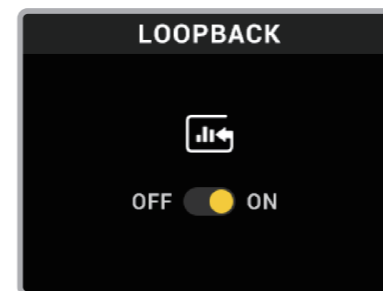
INPUT: 入力信号のゲインまたは減衰を±10dBの範囲で調整できます。これはプリセットによって変更されないパラメータであり、調整内容は自動的に保存されます。



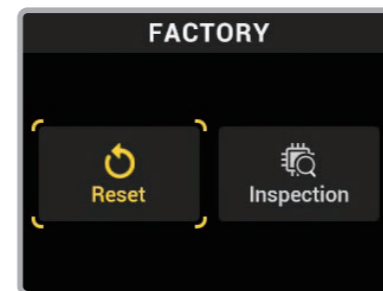
GLOBAL EQ: 入力信号のゲインまたは減衰を±10dBの範囲で調整できます。これはプリセットによって変更されないパラメータであり、調整内容は自動的に保存されます。



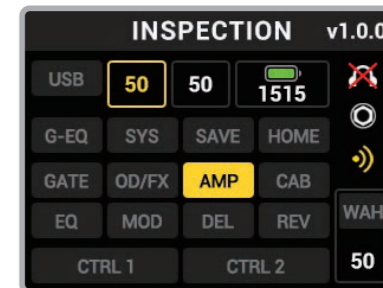
WIRELESS: BTワイヤレス機能のオン/オフを切り替えます。オンのとき、パラメータ制御のためのStomp Managerモバイルアプリへの接続や、音楽ストリーミングのためのBTオーディオデバイスとのペアリングが可能です。デバイス名は「JME STOMPBOX」と表示されます。



LOOPBACK: ループバック機能のオン/オフを切り替えます。オンのとき、USB再生オーディオをUSB入力経由で送り返すことができ、ポッドキャストや配信に活用できます。



FACTORY: 「Reset」と「Inspection」の2つのオプションがあります。Resetはデバイスを工場出荷時設定に戻し、Inspectionはすべての機能が正常に動作しているかを確認するハードウェアチェックを実行します。リセットを実行するとすべてのユーザープリセットと設定が消去されるため、事前のバックアップ作成を推奨します。





エクスプレッション・ペダルの最小値と最大値を設定するためのCalibrationページに入ります。

バッテリー充電



Dual Stompは内蔵リチウム電池によって駆動します。電源を入れた後、画面の右上で現在の電池残量を確認できます。

USB-C: USBケーブルをUSB-Cポートに接続して電池を充電します。

Charging Icon: 充電が進行中であることを示す稲妻のアイコンが画面に表示されます。

Note: USBオーディオまたはOTG機能がアクティブな場合、システムはこれを自動的に検出し、データ干渉を避け接続先デバイスからの電力消費を防ぐために、内蔵リチウム電池の充電を停止します。

仕様

エフェクト (Effect)

モジュールタイプ数:	10
エフェクト総数:	126
プリセット保存スロット数:	99

インパルス・レスポンス (Impulse Response)

対応フォーマット:	WAV
サンプリングレート:	48 kHz
サンプリング精度:	24 bit
サンプルポイント:	512
IRインポートスロット数:	10

NAMファイル (NAM Files)

対応フォーマット:	.nam
NFile保存スロット数:	10

入力 (Input)

端子タイプ:	1/4" TSフォンコネクター×1
入力インピーダンス:	470 kΩ
最大入力レベル:	2 V RMS

出力 (Output)

端子タイプ:	1/4" TSフォンコネクター×2
出力インピーダンス:	10 kΩ
最大出力レベル:	2 V RMS

ヘッドホン出力 (Headphone Output)

端子タイプ:	1/8" ステレオコネクター×1
出力インピーダンス:	110 Ω
最大出力レベル:	2 V RMS

外部入力/出力 (Aux Input/Output)

端子タイプ:	1/8" TRRS コネクター×1
入力インピーダンス:	47 kΩ
最大入力レベル:	1.5 V RMS
最大出力レベル:	1.5 V RMS

A/Dコンバーター (Audio Analog-to-digital Converter)

サンプリングレート: 48 kHz
信号処理精度: 24 bit
ダイナミックレンジ: 95 dB
周波数特性: 20 Hz~20 kHz

D/Aコンバーター (Audio Digital-to-analog Converter)

サンプリングレート: 48 kHz
信号処理精度: 24 bit
ダイナミックレンジ: 95 dB
周波数特性: 20 Hz~20 kHz
S/N比: 100 dB

USB

端子タイプ: USB Type-C
USBオーディオ: USB 2.0、2イン2アウト、48 kHz、24 bit

一般仕様 (General)

バッテリー: 2000mAh 3.7V 内蔵リチウムイオンバッテリー
バッテリー駆動時間: 最大6時間
充電方法: USB-C経由DC 5V充電
動作温度: 0~60° C
寸法: 205× 120× 58 mm
重量: 595 g

